

国際ロータリー 第2640地区

Vd.4
2023年

10

ガバナー月信



2023-2024年度 RIテーマ

世界に希望を生み出そう

Governor's Monthly Letter

地区スローガン

「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」

10月は地域社会の経済発展月間、米山月間



2023-2024年度
ガバナー 谷 宗光

写真：和歌山県紀美野町生石高原 ススキ

Rotary
第2640地区



国際ロータリー 第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE 301号室

TEL 073-426-2640 FAX 073-426-2660

URL <http://rid2640g.com/tani>

目次

RI会長 メッセージ	1	地区国際奉仕委員会	18
ガバナー メッセージ	2	インターアクト国際交流親睦会	19
経済と地域社会の発展	3	【クラブ活動報告】	
米山月間について	4	スミレ会との交流例会 有田2000RC	20
ガバナー公式訪問	5-9	地区大会、記念ゴルフの成功に向けて 和泉RC	21
地区大会 記念ゴルフ大会のご案内	10	津波講演会のご案内 堺おおいずみRC	22
ガバナーエリート研修セミナーに参加して	11	新会員の紹介	23
【RIニュース】		ハイライトよねやま Vol.282	24-25
「世界ポリオデー」10月24日	12	コーディネーターニュース 10月号	26-27
モロッコ地震救援基金	13	会員数報告(2023年8月)	28
Raise for Rotary	14	My Rotary 登録状況(2023年9月)	29
インターアクト賞の応募	15	10月の行事予定	30
【地区活動報告】			
RAC リーダーシップフォーラム	16		
米山カウンセラー研修会、委員長合同会議	17		



Rotary  **地区大会**
 第2640地区
2023年11月11日(土),12日(日)
 スターゲイトホテル

記念ゴルフ
 10月17日(火) 
 関西空港ゴルフクラブ

多様性・公平さ・インクルージョン

ロータリーのコミットメント

私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界のビジョン実現に向けて取り組みます。

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、及び活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する。

(2019年1月理事会会合、決定119号)

PRESIDENT'S MESSAGE

2023-24年度 国際ロータリー (R I) 会長
ゴードン R. マッキナリー

R I 会長メッセージ

 指定記事



クラブでメンタルヘルスに取り組もう

ロータリー会員の皆さま

10月10日は世界保健機関(WHO)が定めた世界メンタルヘルスデーです。今年度はメンタルヘルスを大きく取り上げていますので、世界中のクラブを訪れる際、一番よく聞かれる質問に、ここで答えましょう。「どうすればうちのクラブもメンタルヘルスに関する活動に取り組めるでしょうか?」という質問です。

すでに行動を起こしているロータリー会員の素晴らしい前例を幾つかご紹介します。フィリピンでは、基本的な健康診断と健康的な生活についてのコーチングを推進するために、ティアオン・ヒヤス・ロータリークラブ(RC)が、地域社会の母親向けに12週間の保健にまつわるプロジェクトを実施しました。

プロジェクト終了時、参加者たちの間には特別な絆が築かれ、ロータリー地域社会共同隊(RCC)の結成が決まっていました。その目的は、より多くの母親を保健教育とウェルネスサポートに関与させること、さらには10代の妊娠予防など若者の支援、健康を害する薬物使用者への支援です。発足からほぼ1年たった今、母親たちが仲間同士でサポートし合える独自の保健センターを開設する準備をしています。

もう一つの例がアメリカ・コロラド州のクラブです。2021年秋、ハイランド・ランチRCの会員が、小児のメンタルヘルスに重点を置いたクラブを創立しました。この新クラブのおかげで、コロラド小児病院は児童青年精神科医の募集に力を入れることができ、研修強化も可能に。これにより、より多くの子どもたちがメンタルヘルスケア

を受けられるようになり、医療従事者の不足が解消されます。

創立以来、新しい支援者を集めてきた同クラブは、今では基金を設立し、50万ドルという十分な資金を得ています。この基を利用して資産形成も試み、得られた利益は、小児病院の心理学者または精神科医のフェローの支援に充てられます。24年春からは、1~2年ごとに新しい研究員が任命されることとなります。ゆくゆくは、この基金で育成した専門家たちがメンタルヘルスケアを支える大きな力となり、コロラド州の全体、さらには近隣の州の子どもたちにメンタルヘルスケアを提供していくことでしょう。

ロータリーショーケースには、他にも数多くの素晴らしいメンタルヘルスプロジェクトの実例を掲載しています。自分たちのプロジェクトを開始したら、ぜひその経験をお知らせください。また、ロータリーファミリーと共有したいメンタルヘルスに関する意見やアイデアがありましたら、mindhealth@rotary.org までご連絡ください。

私は10月10日に世界メンタルヘルスデーを記念して、フェイスブックのライブイベントを主催し、メンタルヘルスへの活動の着手方法について模索します。それに先立って、全てのロータリー会員が変化をもたらせる方法を一つ、ここでお伝えしましょう。

今この時も、所属するクラブやこれまで参加したプロジェクトの関係者、ロータリー親睦活動グループ、またはロータリー行動グループなどに、皆さんのちょっとした力を必要としている人がいます。ロータリーでは地球規模の交流という貴重な体験ができますが、それはつまりお互いを助け合えるということでもあります。

人々が結びつく手段を見つけることは、ロータリーでよくあること。ロータリーが常に目指してきたことであり、お互いに助け合って幸せな人生を築くことで、人生をさらに発展させていけるのです。

ただ「お元気ですか」と声をかけるだけではなく、「本当に元気なのかどうか」を尋ねる方法を、私たちは学ぶ必要があります。そうすることで、ロータリーは今後も引き続き、世界に希望を生み出すことができるのです。

ガバナー メッセージ

2023-2024年度ガバナー 谷 宗光



10月は「地域社会の経済発展月間」と 「米山月間」です。



地区内の親愛なるロータリアンのみなさん、この夏の酷暑疲れは、出ていませんか？ 暑さ寒さも彼岸まで。とは、よく言ったもので、朝晩めっきり過ごしやすく、クーラーを切って窓を開けていると、虫たちの鳴く声が、秋の訪れを知らせてくれています。

さて、10月は「地域社会の経済発展」と「米山」月間ですが、地場産業の衰退化と後継者不在、大手量販店の進出等々問題は簡単ではありません。この話は、地区職業奉仕委員会の岡本委員長も地区内のロータリアンの職業データベース化の取り組みを考えてくれています。乞うご期待ください。

私は、一経営者の端くれといたしましても、国の政策のあり方にも疑問を持っています。

スキルアップと言う耳当たりの良い言葉による、転職誘導。なんだかなあ～！

「米山」についても当地区から檉畑パストガバナーが米山記念奨学会の理事を努めて頂き、新本委員長率います地区米山委員会の皆さんが献身的に奨学生のお世話をしてくれています。各クラブさまにおかれましては、是非とも例会に米山奨学生を呼んで頂き、卓話の機会を与えてあげてください。

そして、大変恐縮ではございますが、普通寄付六千円、特別寄付一万円のご協力につきましても宜しくお願い申し上げます。

また、10月24日(火)は世界ポリオデー！です。根絶まであと少しです。ポリオプラスにつきましても30ドルのご支援宜しくお願い申し上げます。

そうだ！今月は、10月17日(火)地区大会記念ゴルフ大会です。沢山の方にエントリー頂き、誠に有難うございます。皆さんに楽しんでもらおうと、浅野記念ゴルフ大会実行委員長(和泉RC)も準備に奔走してくださっております。

秋の一日、皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

お月見もしてくださいね！



END POLIO NOW 10月24日は「世界ポリオデー」 Rotary 



経済と地域社会の発展

「経済と地域社会の発展」とは？

失業、不完全雇用、ビジネスの機会・職業研修・社会保障の欠如は、貧困を引き起こす深刻な問題です。人びとが健康で安全な生活を送るための手段の一つとなるのが「働くこと」であり、貧困を減らすには雇用機会の創出と収入源の確保が必要とされます。特に、女性、若者、貧困層の人びとのエンパワメント（社会における地位向上）は、持続可能な経済的・社会的発展のカギとなる要素です。「経済と地域社会の発展」は、ロータリーの7つの重点分野の一つとなっています。

経済と地域社会の発展が重視される理由

- 一人当たりの農業収入が1%増えるごとに、極度の貧困者数が0.6%~1.8%減る。
- ある研究によると、マイクロクレジット（小口融資）を利用できれば、収入や消費の変動に左右されにくくなる。
- ある研究によると、ナイジェリアでは、人材投資（教育など）を1%増やすことで、貧困を66%以上減らすことができる。
- 単純労働で働く女性は、専門性のある仕事に就くためのスキルを備えていない。シンガポール、台湾、マレーシアなどの国に見られるように、職能訓練の充実は、その国の付加価値生産を高めるための必須条件である。

より良い地域社会を目指して

ロータリー会員とロータリープログラムの参加者は、日々、奉仕活動を通じて変化を生み出しています。



持続可能な農業の試み

また、生産的で十分な収入をもたらす雇用の機会の創出を通じて人びとの自立を促し、発展途上地域の（特に女性による）起業を応援しながら、リーダーとなる人材を育てています。





10月は米山月間です

日本のロータリーは海外からの留学生を支援しています

地区米山記念奨学委員長 新本 憲一

ロータリー米山記念奨学会は、勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する、民間の奨学財団です。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、日本と世界との平和の懸け橋になる人材を育てています。



将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。

米山梅吉氏(1868 - 1946)とは

東京・芝田村町生まれ。19歳で渡米、帰国後は三井銀行入行。遣米使節団の一員としてアメリカ滞在中、ダラスRC会員だった福島喜三次氏と出会い、1920年、日本で最初のロータリークラブ、東京RCを創立します。24年には日本初の信託会社、三井信託株式会社を設立し初代社長に就任。晩年は三井報恩会を通じて社会・文化事業を支援したり、私財を投じて小学校(現・青山学院初等部)を設立し、教育にも献身しました。“何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りせよ”これは梅吉氏の願いでもあり、生涯そのものでした。



奨学生は毎月1回以上、世話クラブの例会に出席し、会員との交流によって日本の社会を知り、ロータリーの奉仕の精神について学びます。奨学期間終了後は米山学友会に入会したり、「ロータリー学友」として国際ロータリーのコミュニティに参加することができます。

奨学生一人ひとりに地区内のロータリークラブが「世話クラブ」となり、世話クラブの会員が「カウンセラー」となって日常の相談役をつとめます。奨学期間中、奨学生は世話クラブで奨学金を受け取り、交流します。

2023学年度の奨学生数は900人、事業費は14億4千万円(2022-23年度決算)と、外国人留学生を対象とする民間奨学金では国内最大規模です。これまでの累計奨学生数は23,509人(2023年7月現在)、その出身国は世界131国と地域に及びます。



重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」です。

外国人留学生の支援・交流を通じて国を超えた信頼関係を築き、世界の平和を願う“心”を育てるといふ、事業創設の願いが込められています。手

は、そうした“心”を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

ガバナー公式訪問

美原ロータリークラブ

2023年9月1日(金)

会長 泉並 正

幹事 武部 純子



関西国際空港ロータリークラブ

2023年9月5日(火)

会長 宮内 良平

幹事 筒井 敦子



海南ロータリークラブ

2023年9月6日(水)

会長 小野田 典生

幹事 山野 利明



和歌山東南ロータリークラブ

2023年9月6日(水)

会長 塩崎 和仁

幹事 坂本 武司



和歌山東ロータリークラブ

2023年9月7日(木)

会長 佐藤 義記

幹事 北浦 康臣



和歌山城南ロータリークラブ

2023年9月7日(木)

会長 東 徹

幹事 岡本 昌也



御坊ロータリークラブ

2023年9月8日(金)

会長 小竹 伸和

幹事 藤田 一希



高石ロータリークラブ

2023年9月12日(火)

会長 古川 誠司

幹事 網田 隆次



有田2000ロータリークラブ

2023年9月13日(水)

会長 永石 睦巳

幹事 加納 恒儀



堺ロータリークラブ

2023年9月14日(木)

会長 福井 隆一郎

幹事 谷村 大助



和泉南ロータリークラブ

2023年9月14日(木)

会長 池邊 豪俊

幹事 森 秀雄



河内長野ロータリークラブ

2023年9月15日(金)

会長 井戸 清明

幹事 道旗 弘明



KUMATORI向日葵ロータリークラブ

2023年9月16日(土)

会長 番匠 博

幹事 中楠 真一



堺フェニックスロータリークラブ

2023年9月16日(土)

会長 名城 信男

幹事 山田 真樹



堺東ロータリークラブ

2023年9月19日(火)

会長 江原 尚志

幹事 村山 鉄平



堺泉ヶ丘ロータリークラブ

2023年9月19日(火)

会長 大塚 敏幸

幹事 池平 美香



粉河ロータリークラブ

2023年9月20日(水)

会長 原 伸行

幹事 岡 智恵子



松原中ロータリークラブ

2023年9月20日(水)

会長 福田 超

幹事 北山 明伸



橋本ロータリークラブ

2023年9月21日(木)

会長 田中 崇喜

幹事 安田 正吾



大阪狭山ロータリークラブ

2023年9月21日(木)

会長 米田 龍平

幹事 吉川 寿一



堺北ロータリークラブ

2023年9月22日(金)

会長 笹山 悦夫

幹事 中田 学



堺おおいずみロータリークラブ

2023年9月27日(水)

会長 猿田 慎男

幹事 樋口 淳



河内長野東ロータリークラブ

2023年9月27日(水)

会長 中村 明

幹事 畠山 隆雄



岩出ロータリークラブ

2023年9月28日(木)

会長 明渡 眞幸

幹事 水崎 功一



羽衣ロータリークラブ

2023年9月28日(木)

会長 下迫 浩之

幹事 中村 宗浩



岸和田東ロータリークラブ

2023年9月29日(金)

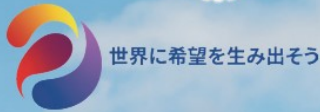
会長 山元 芳裕

幹事 和田 史子



2023-2024 Rotary International District 2640 Convention Memorial Golf Tournament

Rotary  2023-2024年度国際ロータリー第2640地区大会



記念 ゴルフ大会



2023年

10月17日(火)

関西空港ゴルフ倶楽部

〒594-1143 大阪府和泉市若樫町882-5 TEL:0725-54-2022

参加費用

参加登録費・参加費・パーティー費・賞品費

¥10,000

※プレイ費については各自フロントにてご精算願います

参加定員

ロータリーファミリー参加可

180名

※先着順にて締め切ります。

国際ロータリー第2640地区

ガバナー 谷 宗光
地区大会実行委員長 遠藤 裕康
地区大会実行副委員長 藤田 正彦

ゴルフ大会実行委員長 浅野 恭行
ゴルフ大会実行副委員長 岡 照二

【阪和自動車道よりご来場のお客様】

最寄IC:岸和田和泉IC ゴルフ場まで約10分 岸和田和泉ICを下りて、「ららぽーと和泉」方面へ、「あゆみ野三丁目南」右折 → 「テクノステージ南」左折 → 「大野町北」右折 → 「大野町」右折し、200m先を左折

【阪神高速湾岸線よりご来場のお客様】

最寄IC:岸和田北IC ゴルフ場まで約30分 岸和田北ICを下りて、府道40号線へ、約10km直進し、「積川神社南」左折 → 「大野町北」右折 → 「大野町」右折し、200m先を左折

※カーナビの種類、設定により、旧170号線のルートをご案内する場合がございます。ゴルフ場付近の旧170号線を走行される場合、道幅がとても狭くなっておりますので、走行には十分お気を付けてください。

【京奈和自動車道よりご来場のお客様】

(奈良から来られる方)「かつらぎIC」下り左折→24号線を右折→24号線と歌山方面→280号線を右折→480号線「大野町」左折 (和歌山から来られる方)「紀の川東IC」下り左折→126号線→480号線「大野町」左折

【大型バス(観光バス等)でご来場のお客様】

「大野町」交差点よりゴルフ場までの一部区間は、「大型乗用自動車等通行止め(特定中型乗用自動車含む)」の規制がございます。

お問合せ

国際ロータリー第2640地区2023-2024年度地区大会記念ゴルフ実行委員会(和泉RC内)

TEL: 0725-41-5204 FAX: 0725-30-2021

E-mail: chikutaikai23-24@rid2640g.com 出来るだけメールでの問い合わせをお願いいたします。

ガバナーエレクト (GETS) 研修会に参加して

ガバナーエレクト 野村 壮吾

先日、2023年9月4日、5日と第1回ガバナーエレクト研修セミナー (GETS) を受講して参りました。

まず、最初に東京広尾RCのGETSチームリーダー、服部陽子氏のお話があり、引き続き、RI理事佐藤芳郎氏のお話を伺いました。

現在、世界のロータリー会員数は、前年より12,600人ほど減少し1,153,717人とのことです。クラブ数は、11クラブ増加して36,860クラブです。日本、34地区の会員数は、193人減少し、82,362人です。クラブ数は、8クラブ減少して2215クラブです。女性会員に注目すると、世界の女性会員は前年より5,000ほど増加して、296,137人です。日本の女性会員も前年より235人増えて、6,344人です。この様に、ロータリーの会員数は、減少傾向にあるという事実をどの様に捉えるか？豪州、南米、英国、アメリカ、カナダが減少著しい中、日本を除くアジア地域の会員が増加しています。また、女性会員が増加していることも注目に値すると思います。1日目の午前中は、この様にロータリーの現状について学びを深めました。



午後からは、小グループに分かれてテーマに基づきセッションを行いました。翌日のお昼過ぎまで、合計6回のセッションを、来年1月米国オーランドで行われる国際協議会の予行演習の様な形で行われました。この6回のセッションを経験して、私自身がまだまだロータリーについての勉強が足りないと感じました。

これから年内を目処に当地区内の組織作りをして、来年1月に米国で開催される国際協議会に臨みたいと考えています。2640地区のロータリー会員の皆様には、何かとご協力を仰ぐことになると思いますが、よろしくお願いいたします。



【RIニュース】



毎年10月24日は「世界ポリオデー」です。ポリオワクチンを開発したソーク博士の誕生日を記念して定められたこの日の前後に、世界中のロータリークラブや地区がポリオ撲滅を目的としたイベントを実施しています。昨年は、102カ国で3,671件のイベントが報告されました。皆さんのクラブや地区でも、このグローバルなイベントの一部となってポリオ撲滅の重要性を伝えましょう。



ロータリーは30年以上前からポリオ撲滅活動に携わってきました。最近ではビル&メリンダ・ゲイツ財団もパートナー組織の一つとなり、撲滅の完遂に向けて活動が進んでいます。昨年の症例数は22件、今年はこの記事の執筆時点で8件と、確実にポリオフリーの世界に近づきつつあります。世界ポリオデーにちなんだイベントの例としては、マラソン大会、自転車レース、チャリティコンサート、駅前やデパートでの募金活動、地元で開催されるお祭りや行事でのブースの出展、一般の人を対象とした講演会などが挙げられます。イベントの大小にかかわらず、なるべく多くの人にポリオ撲滅の大切さを知ってもらうことがポイントです。

ロータリーでは今年も「世界ポリオデー」のイベントを開催します。今回は米国フィラデルフィア（セービン博士がロータリアンにポリオ撲滅を訴えたのがフィラデルフィア国際大会）で行われる

予定で、その模様はライブ中継されます。さらに今年はこのライブイベントの中で、世界中で開催されたポリオ撲滅イベントを記録したビデオの一部が放映される予定になっています。また、昨年と同様、ポリオ撲滅サイト (endpolio.org/ja) から世界ポリオデーにちなんだイベントの登録を呼びかけることとなっていますので、皆さんのイベントの概要を同サイトからお寄せください。目標は昨年の登録件数を超えることです。



ロータリーの最優先活動であるポリオ撲滅。これを完遂させることは、世界のロータリアンが長年夢見てきたことです。ポリオのない世界の実現には、日本も含め、ポリオが撲滅されて久しい国々でも活動を強化していくことが不可欠です。10月24日の「世界ポリオデー」に向けて、グローバルな力の一部となって、一緒に撲滅活動を支えていきましょう。

【Rニュース】



ロータリー財団は、モロッコ大地震の被災者のための緊急救援活動の支援を目的として、新たに「モロッコ地震救援基金」を設置しました。寄付者は、ロータリー会員が主導する救援活動に直接寄付することができます。<https://on.rotary.org/3PT9zkk>

寄付は、2023年12月31日まで受け付けます。地区は、2024年9月21日まで（または資金がすべて配分されるまで）、この基金から補助金を申請できます。2024年9月21日までに使用されなかった寄付は、一般の災害救援基金に移され、世界中の災害に対して利用可能となります。

寄付方法

オンラインでの寄付、寄付送金明細書の送付、地区財団活動資金(DDF)を寄贈することでこの基金を支援できます。

オンライン寄付は、my.rotary.org/ja/disaster-response-fund

銀行振込による寄付:もれなく記入した寄付送金明細書を送る。寄付分類のタブの「その他」の部分に「モロッコ地震救援基金」と記入。地区財団活動資金(DDF)の寄贈:こちらのフォーム。

この基金のための募金方法

モロッコ地震救援基金のために、どなたでも[Raise for Rotary](https://on.rotary.org/3PT9zkk)で募金(ファンドレイジング)を立ち上げることができますが、以下の点にご留意ください:

Raise for Rotaryは日本円を含む12種の通貨でご利用いただけますが、現在サイトは英語のみとなります(日本語はブラウザの翻訳機能をご利用ください)。

Raise for Rotaryで集まったモロッコ地震救援基金のための寄付は、寄付認証の対象となります(以下を参照)。

FacebookやGoFundMeといった外部の募金プラットフォームでは、これらの特定の基金に寄付することはできず、財団による寄付認証の対象となりません。

寄付の認証方法

モロッコ地震救援基金へのご寄付は寄付者の累積寄付額の合計に加算されます。

ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、メジャードナー、アーチ・クランフ・ソサエティの認証の対象となります。

災害救援補助金の申請方法

災害救援補助金は、モロッコ地震の被災地への支援を目的として、第9010地区が利用できるものとなります。同地区のガバナーとロータリー財団委員長が、補助金センターのホーム画面から災害救援補助金の申請書を記入する必要があります。補助金の上限額は50,000ドルで(ただし基金の残額状況に基づく)、地区は同時に2口の補助金を保持することができます。

モロッコ地震救援基金

【RIニュース】

Raise for Rotary

FUNDRAISE FOR THE ROTARY FOUNDATION

Raise for Rotary(レイズ フォー ロータリー)は、ファンドレイジング(募金の立ち上げ)を行うためのロータリーのツールです。

「Raise for Rotary」(レイズ フォー ロータリー)は、次の九つの通貨でもご利用いただけるようになりました:日本円、ブラジル・レアル、英ポンド、デンマーク・クローネ、ユーロ、ノルウェー・クローネ、南アフリカ・ランド、スウェーデン・クローナ、スイス・フラン。Raise for Rotaryは英語サイトとなり、米ドル、カナダドル、豪ドルでもご利用が可能です。今後、さらに多くの通貨を追加することを予定しています。

2020年8月のサイト開設以来、2,000件以上のファンドレイジングが実施され、WF(国際財団活動資金)、ポリオプラス基金、災害救援基金、ロータリー重点分野のために150万米ドル以上の寄付が寄せられました。

Raise for Rotaryを利用することには、次のような利点があります。

ロータリー会員のエンパワメント

これまで、ロータリー財団への寄付を募るために、会員はさまざまな外部募金サイトを利用してきましたが、それらには制限があります。Raise for Rotaryは、ロータリーのオンライン寄付システムと統合されたロータリー独自のサイトです。ロータリーの特定の活動のための募金を簡単に立ち上げることができ、ソーシャルメディアでさらに拡散できます。

寄付の認証対象

My ROTARYで利用しているEメールアドレスを使い、Raise for Rotaryを通じて行った寄付は、ロータリーの寄付の認証対象となります。また、日本円でのご寄付は、公益財団法人ロータリー日本財団への寄付となります。外部サイトの場合、寄付をロータリーでの認証対象とすることは難しく、この場合、寄付者にとって混乱が生じるだけでなく、不満にもつながります。

最小限の手数料

外部サイトでは、独自の手数料、規約、指針が設けられています。ロータリー独自のファンドレイジング用ツールがあれば、より効率よく寄付の手続きができるため、寄付金からより多くの資金を奉仕に直接活用できます。

多くの会員にご利用いただけるよう、皆さまのご協力をお願い申し上げます。ご不明な点は [よく尋ねられる質問と回答](#) または、Eメールで raise@rotary.org までご連絡ください。



【RIニュース】

2023年インターアクト賞の応募



インターアクトクラブの活動を世界に紹介するチャンスとなるのが、「インターアクト賞」です。

今年度のインターアクト賞では、インターアクトのプロモーションをテーマに、インターアクトクラブからの作品を募集しています。インターアクトについての認識を高め、インターアクターであることが自分やクラブにとってどのような意味を持つのかを伝えるプロモーション動画、写真、エッセイを作成して応募できます。

12月3日までに動画、写真、またはエッセイをご提出ください。「最優秀動画」「最優秀写真」「最優秀エッセイ」に選ばれたインターアクトクラブには、クラブの今後のプロジェクトに充てるための賞金が授与されます。ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、学校関係者や保護者もインターアクトクラブの応募をサポートすることが奨励されています。

詳しくは rotary.org/interactawards をご覧ください。

応募はこちらから



【地区活動報告】

RAC リーダーシップフォーラム



地区ローターアクト委員長 高橋 佳寛

9月3日日曜日、岸和田市まどかホールにおきまして、2023-2024年度地区ローターアクトリーダーシップフォーラムを開催しました。



谷ガバナーを始めとするロータリアンの方々そして各ローターアクトクラブ会長やアクターが集まりました。

奥野地区ローターアクト代表から、所信表明と共に今年度地区ターゲットとして、「ACT GLOCALLY」が表明され、地区役員の紹介が行われました。



また、各クラブの活動目標や今のクラブ内の現状報告を行いました。

第二部では参加型の心理的ゲームを行ないロータリアン、アクターと一緒に大変盛り上がり短い時間ではありましたが懇親を図ることができました。



地区行事としては参加人数は少ないなりにアクターの皆さんは工夫を凝らし有意義な時間となりました。

ローターアクトは、近年会員減少の傾向が続いておりますが、メンバー全員で知恵を絞り、様々な手法にて会員増強を目指すと共に、より魅力的なローターアクト活動を行って欲しいと私は願っております。



【地区活動報告】

米山カウンセラー研修会 カウンセラー、クラブ米山委員長 合同会議



地区米山記念奨学委員長 **新本 憲一**

9月10日泉大津市内のホテルレイクアルスターアルザ泉大津にて秋のカウンセラー研修会とカウンセラー・クラブ米山委員長 合同会議を開催しました。

秋のカウンセラー研修会は任期の半分の期間が経過しようとしている時期に行います。改めて米山事業の意義やハラスメントの事、今後の行事予定などをお伝えし、参加学友との座談会を通してカウンセラー様の疑問や奨学生対応などに対し、学友の体験をお伝えしました。



続いてのカウンセラー・クラブ米山委員長 合同会議では、米山委員長の新本より米山記念奨学委員会活動について、学友小委員長納谷より奨学生・学友の現状について、参加学友より「米山世界大会・再開in関東に参加して」の感想、寄付増進小委員長永楽より寄付増進についてお伝えしました。



当地区の2022-2023年度寄付の集計では、寄附額合計は全34地区中26位・1人当り寄附額では13位です。しかし総寄附額が地区所属奨学生の奨学金合計を下回っておりさらなる寄付増進が必要です。皆様のご協力をお願いします。10月の米山月間以降、多数のクラブに奨学生卓話を派遣します。できれば奨学生卓話にはニコニコの分を米山特別寄付にさせていただけたらと思います。

最後になりましたが、米山世界大会・再開in関東にて上映の学友制作動画「奨学生の1年とその後」をユーチューブにアップしております。ぜひ御覧ください。



<https://youtu.be/qlKtRup1-nk>

【地区活動報告】

地区国際奉仕委員会

地区国際奉仕委員長 古谷 典子



8月5日(土)和歌山市に於て地区委員にお集まり頂き、今後の活動や計画について、意見交換等を行う国際奉仕委員会を開きました。

- ① 国際平和のために国際奉仕では、主な活動として人道支援、教育支援が行われていますが「文化(親睦)」を加えて、交流で互いの国の伝統や価値観を紹介し合える奉仕プロジェクトが立案できます。世界中で戦争や紛争が起こっているこの時こそ、「文化」も平和に寄与するという意見で纏まりました。
- ② 他地区で盛んな活動のある国際奉仕委員長等をお招きして、各クラブの委員長会議を検討いたします。(未定)

各クラブの皆様の従来の活動で築かれた国際奉仕の継続と合わせて、今年度へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



国際的なイベントから、財団主催夕食会や研修セミナーまで、ロータリーには、会員とその家族や友人が集まってアイデアや意見を交換し、新たな出会いや異文化交流を楽しむことのできるイベントや行事が数多くあります。



【地区活動報告】

インターアクト国際交流親睦会



地区インターアクト委員長 坂東 剛

9月24日(日)、初芝立命館中学校高等学校に於いて「国際交流親睦会」が開催されました。

この催しは、「異文化について学び、国際感覚を養う」を目的に毎年行われています。

今年も、公益財団法人AFS日本協会の留学生を招き、米山記念奨学委員会の応援を頂きました。



参加者は、インターアクター・顧問107名、ロータリアン20名、留学生4名、米山奨学生・米山学友19名の総勢150名。

プログラムは、米山奨学生によるプレゼンテーション「わたしについて」で始まり、世界の食を知る事を目的とした「インターナショナルLUNCH」で、6か国の弁当を頂きました。



「インターナショナルLUNCH」で、6か国の弁当を頂きました。



昼休憩時間を利用して、留学生・奨学生に日本の娯楽文化を知ってもらいたく「日本の遊びを一緒に」、音楽演奏で盛り上がりたく「新音楽研究部ライブ」が披露されました。



午後は、メインプログラムの「グループトーク」。インターアクターを24班に分け、各々に留学生・奨学生が加わりディスカッション。留学生・奨学生の自国の話には、インターアクター皆が興味津々で盛り上がりました。その盛り上がりを見て、間近に出向き一生懸命耳を傾けるロータリアン。その光景も、盛り上がり拍車を掛けました。

今回の企画は全て、アクターだけで考えたものだそうです。朝の受付け、来場者の誘導、安全管理のSP(?)配置、司会進行役のお二人(男性と女性)は、浴衣を着て会場に華を添えてくれました。申し分ないホスピタリティ、お世話下さった初芝立命館中高・初芝富田林中高インターアクトクラブの皆さんに感謝です。



【クラブ活動報告】

一般社団法人 smileスミレ会との交流例会

有田2000ロータリークラブ

有田2000RC(会長 永石 睦巳)は、8月19日(土)午後1時から、金屋文化保健センターで、一般社団法人 smileスミレ会が主催する有田郡市の障害児通所施設(カラフルビーンズ、カラフルブランチ)に通う子供達のイベント「カラフルフェスタ2023」に参加、交流例会を行いました。



イベントには、親子参加で総勢125名の参加で大変大賑わい。当クラブは、出店として子供達に、射的のブースと輪投げのブースを作り景品をプレゼント！しました。

子供達も大喜びで楽しい一日となりました。また、祭りの終了には、お土産にお菓子とジュースをプレゼントしました。



放課後等デイサービス 一般社団法人

Smileスミレ会

所在地

和歌山県有田郡有田川町長田288

【クラブ活動報告】

地区大会、記念ゴルフ大会 成功に向けて

和泉ロータリークラブ

ガバナー月信の9月号で、和泉南RCと和泉RCの合同例会開催報告が掲載されました。その、去る8月30日に レイクアルスターアルザ泉大津 にて 開催されました合同例会にて、「地区大会、地区記念ゴルフ大会に成功に向けての協力要請と決起集会」が行われました。

谷ガバナーの「奉仕の精神を理解し、活動する仲間は 同級生。同級生は仲良くしなければ！そして地域をよくしなければ。その思いを地区大会に反映させたい！」の号令のもと、和泉南RCの池邊会長は「もともと同じ市の顔見知り。地区大会など、谷ガバナーの地区大会や地区記念ゴルフ大会の運営を円滑に進行するために協力をおしまない。」

和泉南RCから出向していただいている 北野地区ガバナー補佐は「地区大会、地区記念ゴルフ大会を成功させ、同じ和泉市の谷ガバナーを男にしよう！」と力のあるお言葉を頂戴しました。

和泉RCの渡辺会長は、谷ガバナーとも、地区大会、地区記念ゴルフ大会への和泉南RCの協力が成功に向かう確信ができたと厚く感謝の意を表していました。泉州地域の和泉市内に所在する和泉南RCと和泉RCが一丸となって、心からおもてなしの地区大会、地区記念ゴルフ大会の成功に向けて、互いのRCの協力関係を強固にする確認がされました。



津波講演会のご案内

堺おおいずみロータリークラブ

南海トラフ地震と大津波に備えよう!!

11/4(土)
14~15:30

津波の語り部・三浦浩氏 講演会
 広川町・中央公民館 2階大研修室
参加無料! 広川町広 572 番地 駐車場あり

近い将来に必ずやってくる大地震とそれに伴う大津波。全国各地の被害想定が気象庁や政府機関（内閣府など）から情報発信されたり、マスコミでも報道されています。その一方で、大阪府や私たちの町（堺市）でも防災意識はまだまだ低いのが現状です。世界津波記念日（11月5日）制定のキッカケになった、安政地震（1854年）が襲った和歌山・広村（現広川町）と、「稲むら火の館」を訪れ、濱口梧陵（ごりょう）の遺徳を学んだ後、丁度30年前（1993年）の北海道南西沖地震を奥尻島で九死一生の体験をされ、命の大切さと津波の恐ろしさを、全国を行脚しながら語っている三浦浩さんを講師に迎えて、お話を伺います。素晴らしいお話なので、ぜひ多くの方と共有したいと考え、私ども堺おおいずみロータリーと、堺7ロータリークラブ、さらに和歌山県内のお仲間にもお声がけし、南海トラフ地震と津波に備える一日にしたいと存じます。 堺おおいずみロータリー会長 猿田慎男

主催：堺おおいずみロータリークラブ
 堺市北区長曾根町 130 番 23 号
 後援：堺7ロータリークラブ

申込・問合せ（森山・寺西）

072-258-0770







<講師・三浦浩（みうら ひろし）>

1977年、青森県三厩みんまや生まれ。20歳で奥尻消防署の消防吏員を拝命する。5歳の時に日本海中部地震（83年）、15歳の時に北海道南西沖地震（93年）による津波で被災した。消防士として働くかたわら、2004年のインドネシアのスマトラ島沖地震をきっかけに、自身の体験を基にした語りべ活動を始め、国内外で講演を行う。メディアや国の広報誌などへの掲載は多数。11年の東日本大震災を受けて結成された奥尻島津波語りべ隊の一員に。12年夏に被災体験を題材にした自作の紙芝居「あの坂へいそげ」を完成させて、小中学校や東北の被災地などで披露する。語りべ活動に専念するため、18年間務めた消防士を退職して北海道栗山町に事務所を立ち上げる。その後、北海道社会貢献賞（防災功労者表彰）を受賞し現在は、北海道防災教育アドバイザーとして講演や紙芝居の披露、新聞、テレビ、ラジオ出演などを通して津波の教訓を伝えている。2022年4月からは車で全国巡業。5年間の知的障がい者施設での介護福祉士としての経験もある。日本を代表する津波語りべです。



[Outlook for Android](#)を取得

新会員の紹介

	クラブ名	高師浜ロータリークラブ		クラブ名	堺ロータリークラブ
	氏名	むらかみ さやか 村上 沙耶香		氏名	ひぐち まさのり 樋口 正憲
	職業分類	ホテル業		職業分類	エネルギー供給
	生年月日	1976年9月16日		生年月日	1965年12月8日
	入会年月日	2023年8月3日		入会年月日	2023年8月17日
	クラブ名	堺中ロータリークラブ		クラブ名	泉大津ロータリークラブ
	氏名	こい とおる 小居 徹		氏名	いまい やすたか 今井 康隆
	職業分類	ステンレス加工		職業分類	紡毛紡績業
	生年月日	1980年11月19日		生年月日	1963年8月31日
	入会年月日	2023年8月3日		入会年月日	2023年8月4日
	クラブ名	和歌山ロータリークラブ		クラブ名	和歌山ロータリークラブ
	氏名	さかとく としお 酒徳 俊夫		氏名	にしはら たつや 西原 辰也
	職業分類	電力供給		職業分類	綿織布製造
	生年月日	1966年11月26日		生年月日	1964年12月30日
	入会年月日	2023年8月1日		入会年月日	2023年8月1日

奉仕と友情の輪を広げよう

ロータリークラブへの入会は、職業人や市民リーダーの世界的ネットワークの一員となること。ロータリーの会員は、クラブの枠を超えて海外の会員と交流したり、リソースを寄せあって国際奉仕活動も行っています。

ロータリークラブの魅力は、職業やビジネスで活躍する会員と出会い、いっしょにリーダーシップを発揮しながら、地元のために活動できることです。例会で情報を学んだり、アイデアを持ち寄って奉仕プロジェクトを計画したり、楽しく活動する中で生涯にわたる友情が育まれるでしょう。以下をはじめ、さまざまな方法でクラブに積極的に参加してみましょう。



新会員がクラブになじむ15の方法

- ・ 「ロータリー財団参照ガイド」と「奉仕と友情の輪を広げよう」を読む
- ・ 毎週、まだよく知り合っていない会員2人に話しかける
- ・ メンター（指導者、助言者等）と対話する
- ・ 新会員の研修会や勉強会に出席する
- ・ クラブ理事会にオブザーバー出席する
- ・ 地区行事に出席する（地区大会など）
- ・ My ROTARYのアカウントをつくる
- ・ 奉仕プロジェクトに参加する
- ・ 委員会に参加する
- ・ 例会で卓話をする
- ・ ラーニングセンターを利用する
- ・ クラブのウェブサイトや資料を読む
- ・ 友人を例会に招く
- ・ ロータリーのウェブサイトを見る
- ・ ロータリーを楽しむ！



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

vol. 282

2023年9月13日
発行

1. 理事会と評議員会を開催

8月22日に第40回理事会を都内会議室にて開催しました。当日は、全国から30人の理事、3人の監事、計33人の出席となりました。若林紀男理事長が議長として進行役を務め、第1号～第10号の全ての議案につき、原案通り承認可決されました。



第40回理事会の主な議案は、「評議員候補者」「理事後任候補者」「定款変更」「2022年度事業報告」「2022年度計算書類」「2023年度収支予算書一部修正」「2023年度専門委員選任」の件、などでした。

また、9月7日には第15回定時評議員会を開催しました。今回の定時評議員会は台風接近の

影響を懸念し、ハイブリッド形式で開催されました。全国から評議員25人（うち4人がオンライン）、役職理事6人と監事3人が出席しました。定款により、評議員会の議長は、出席評議員の中から選ばれることになっており、第2750地区の猿渡昌盛評議員が議長に選出されました。

猿渡議長の進行で、報告事項として、①理事会決議報告 ②職務執行の状況報告 ③2022年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「評議員の選任」「後任理事の選任」「定款変更」「2022年度計算書類承認」など7議案が諮られ、全て原案通り承認可決されました。また、評議員会終了後、4年の任期を終える評議員に、若林理事長から感謝状が贈呈されました。



2. 学友の力を母国に還元 「教育プログラム」開催

8月26日、マレーシア米山学友会の主催で、第1回「MRYA（マレーシア米山学友会）教育プログラム」がオンラインで開催されました。このプログラムは、同学友会会員の個々の知識や技術を社会に還元していくこと、受講者に社会貢献への意識を高めてもらうことを目的としています。

今回は「日本語をボランティアで教える人材育成」をテーマに、日本の総合商社で18年勤務し、10年以上にわたってマレーシアの学生に日本語をボランティアで教えている経験豊富なチンワエンサンさん(1994-96/東京国分寺RC)



オンライン授業を終えて記念撮影

が講師を担当。参加した20人の受講者に向けて、「どのように学生の興味を惹くか」「どのように学習意欲を引き出すか」「どのようにリーディングやスピーキングの技術を習得させるか」など、日本語を教えるために必要な基礎スキルについて約1時間半の講義を行いました。マレーシアの中学・高校には日本語クラブが多数存在しており、同学友会では、「日本語学習や日本文化への興味関心が強い学生たちの力になりたい」という思いで精力的に活動を行っています。

3. まもなく米山月間資料が届きます (9/20 発送)

10月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間用資料を全国の皆さまへお届けします。

毎年恒例の『豆辞典』は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子です。会員数分お送りしますので、ぜひ1人1冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、

9月13日に当会HPでも公開しました。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長の手引き（寄付金マニュアル合併版）」「2022年度事業報告書」「2022年度決算報告」を送付します。追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記入の上、お送りください。

4. 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

前年同期比

+ 36.5%

普 - 2.6% 特 + 113.6%

8月までの寄付金は、前年同期と比べて36.5%増（普通寄付金:2.6%減、特別寄付金:113.6%増）、約1億670万円の増加となりました。当会は内閣府

より「公益財団法人」の認定を受けており、当会への寄付は所得税、法人税の税制優遇が受けられ、相続税も非課税となります。今年度からは、特別寄付金が新たに50万円に達した方へピンバッジ（銀色）を贈呈します。10月の米山月間も引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

5. モンゴルの地で感じた米山奨学事業の成果

先月5日に開催された米山学友による世界大会「再会 in 関東」では、多くの学友とロータリー会員が再会を喜びあう場面が見られました。今回は、モンゴルの地で学友と「再会」を果たした会員の話を紹介します。

7月1日、国際ロータリー第2680地区淡路三原RCの国際奉仕委員長を務める奥井正造会員が、モンゴル米山学友会のパグワ・ボヤンジャルガルさん（2016-19/淡路三原RC）を訪ねるため、5人の会員と共にモンゴルを訪れました。

奥井会員とボヤンさんとの出会いは、同クラブが2016年に世話クラブとなったこと。当時、日本へ来た理由を尋ねると、「博士号を取得して保健師になりたい。モンゴル人は朝昼晩ずっとお肉を食べるため、中高年になると肥満になり、長生きできない。医療の力で生活習慣病を改善し、モンゴル人の平均寿命を5歳延ばしたい」とのこと。この志の高さに感銘

を受けた奥井会員やクラブ会員たちは、その時からずっと彼女を熱心に応援してきました。

そして今回、奥井会員はモンゴルでボヤンさんと再会。時間を忘れるほど話が弾んだそうです。招待されたボヤンさんの家では、お母さんがとても嬉しそうに出迎えてくれ、家族勢ぞろいで机いっぱい料理が並び、盛大な会となったそうです。

帰国した奥井会員は、「私は、日本で自らの力を高め、自国の発展の力になりたいと志す奨学生を応援することが米山奨学事業の醍醐味だと考えています。その成果をモンゴルで見せてもらえました。学友会に入会し、日本との絆を保とうとしている学友たちの

健気さが心に響きました。そして、私たちロータリアンが思っている以上に、学友のご家族は米山奨学事業に感謝しているんだな、と感じました」と、ボヤンさんたちと過ごした時間を振り返りました。



ボヤンさん(後列左端)宅で歓迎を受けた奥井会員(中央左端)

第2地域コーディネーター補佐

辻 正敏(津RC)

感動探しのロータリー

「ロータリーって知ってる?」、「うん、毎週平日の昼間に集まって美味しい御飯食べている人たちでしょ!」、「お金持ちで、時々どこかに寄付したりしている人たちでしょ」、「私たちとは関係ない人達よね」。このように言われている、また実際にこのような話を聞いた方がみえると思います。こんな風に話してみえる方々との違いは何なのでしょう。私たちもこの方たちも食事はします。しかし一般の方(この言い回しがそもそも物議を醸しますが)で、毎週お昼御飯をホテルやレストランで食べる方は少ないと思います。つまりロータリー会員のような人は全体から見れば少数です。普通の人たち(多様性が叫ばれる中、あえてこの表現を使いますがロータリー等に属している人以外を指しています)にとって、ホテルでの食事は日常ではありません。非日常です。昼間から集まって歌を歌うこともありません。



私が青年会議所に入会させていただいた時、国歌を歌い、JCソングを歌うことには最初馴染めなかったことを思い出します。「なんだこれ!」です。それがいつの間にか日常になりました。ですからロータリーに入会の時も別段変わったものとの認識はありませんでした。すべては慣れです。毎週同じクラブの会員と交流し、例会時間が終わった夜には出直してまた飲みに行く。楽しいです。これが日常になってしまいます。どんどん前述の普通の人たちとは離れていきます。その上、こちらの方が普通と思い出すかもしれません。つまり非日常的になってしまっている自分の過ごし方が日常なのです。

普通の方とは異なる視野、視座、視点でものを見ます。最も今まで知ることの無かったところを非日常的な目によって見えてしまうこともあります。ちょっと視野が広がった感じになりますが、見えなくても良いことかも知れません。しかしその見えなくても良かった部分が日常になってしまったら、もう普通の人、普通の感覚ではなくなっているのではないのでしょうか。遠い国で食べ物が無くて泣いている子どものニュースに食料や物資を送る。とても崇高な気持ちです。ちょっと待って。日本にはそのような子供はいないのですかと言ったら、今、日本の子どもの貧困が問題だと言います。子どもの貧困への対応を目的として活動するロータリークラブもできています。普通の人たちが非日常と感じる部分をロータリアンは知らず知らずのうちに日常としていることに気が付かないといけないのではと思います。ロータリーを理解して欲しい、公共イメージを向上させ、認知度を向上させたいと考えるなら、先ず自分を見つめ直し、普通の、普通の、普

通に戻ってみることも必要なのではないでしょうか。そして、ロータリーで得た感覚を大切に、より幅の広い人となった時、新しい感動に出逢える機会が増えるのかも知れません。感動できるロータリーを退会する人はいないと思います。普通の自分に帰って、感動探しのロータリーで活動してはどうでしょう。

第2地域 公共イメージコーディネーター

神野 正博(七尾RC)

連呼の意義

国政選挙から地方議会議員選挙といかに民主主義のためとはいえ、毎年のようにお騒がせイベントがある。血沸き肉躍る御にもいれば、「うるさい!」と顔を背ける御にもいる。何がお騒がせかと言えば、小さな単位の選挙であればあるほど選挙カーという街宣車が、候補者名を拡声器でただただ連呼するからである。



本来、選挙では候補者の公約や政策に共感することによって一票を投じるはずだ。名前を連呼する意味はあるのか。一方で、演説会ではなく、街中を疾風のように走る選挙カーで、政策は伝わるのか...連呼するの意味は、名前を知って欲しい、名前を入口として候補者自身に関心を寄せてほしいの一心なのだ。

そんな折、最近気になるテレビCMが増えてきた。それは、われわれ消費者の購買意欲を掻き立てるような従来型CMではないものだ。食品、化粧品、家電、日用品、衣類から車、住居などの消費財、さらには携帯キャリアや銀行などサービスを提供する企業などのCMは消費者に選んでもらうブランドを訴え、買うことによって得るであろう豊かな経験を訴える。これに対して、消費者が購入した品物の中に秘かに使われている素材を作る企業や道路・橋脚などの大型公共工事企業など消費者が直接発注することはない企業のCMがある。こういった企業が一般向けにCMを流す意義がどこにあるのだろうか。

例えば、カリスマ経営者、永守重信氏が率いる二デック(今年4月に日本電産より社名変更)のCMも人気女優を使って社名を連呼する。CMからは何を作っているのかわからない。私たちが日常使う携帯、デジカメ、車やロボットなどに搭載されている最先端の超小型モーターやセンサーを作る。私たちはこの会社名を知ることなく恩恵に浴している。

社名を連呼する意義は、選挙における候補者と同じく名前を知って欲しいのだろう。それは、直接注文を受けることではなく、企業イメージの向上、社員の誇りやリクルートのためでなかろうか。人手不足の中で、自らのパートナーや子供たちが就職する企業が誰も知らないのでは不安だ。

次ページへ

会社名こそが、ブランド資産であり、まずはそのブランドが誰もの目に留まり、口に乗ることが重要だ。そのあと、関心を持った人間が、より深まって中身を知る。選挙の連呼による入口戦略と同じということになる。

日本には隠匿の精神があった。しかし、自らに誇りを持ち、そして仲間を増やすためには、自らの企業名を前面に出す入口戦略が重要な時代のようなのだ。ロータリーも然りである。会員が誇りを持ち、社会から関心を持ってもらうため、仲間を増やすためには、Rotaryを露出しよう、連呼しよう。

第3地域 財団地域コーディネーター補佐
中野 均(堺東RC)

第3地域ロータリー財団コーディネーター補佐を前任者四宮孝郎氏より引き継ぎを受けました中野均(RID2640 堺東RC)でございます。四宮氏とは、同期ガバナー(2019-20年度)でございます。四宮氏ほどの力量はございませんが、第3地域永田ロータリー財団地域コーディネーターの下、与えられた任務を全うしたく取組ませていただく所存でございます。



日本のロータリークラブ全てで取り組んでいます年次基金寄付ゼロクラブ「0」ですが、当地区において、ゼロクラブを発生させてしまいましたことを深くお詫び申し上げます。今年度こそ発生させないよう既にガバナーとともに行動しています。

日本のロータリーとして今年度も同様の取り組みがなされます。第3地域内ロータリークラブの皆さまには、前年と同様にご理解願ひ、なるべく早く寄付金の送金をしていただきますよう宜しくお願い申し上げます。なお、この地域には、3人の補佐がいます。私は、福井県を含む近畿地方4地区(2640,2650,2660,2680)を担当させていただきます。1年目の補佐ですが、担当地区内の皆さまにお役に立てるよう努力させていただきます。

ロータリー財団を取り巻く環境は、種々ございますが、このNEWSが発行される翌月10月は、24日が世界ポリオデーです。既にこの日に向けて効果的なイベントを計画されていることと思います。私たちロータリアンは、ポリオ根絶PRや募金活動をするにもポリオについて認識を正しく持ち、そして理解しなければなりません。その上で地域住民の方に理解して貰う活動をしていただくこととなります。期間は、この日のみ

にとられず、ある程度の期間を通じて活動することもあり、是非、行動を起こしていただきますようお願い申し上げます。PRの方法として、SNSやYouTube他メディアを利用して実施されている地区やクラブもあり、可能な限りこのような方法で広報していただければ、ロータリークラブの認知度向上に繋がると信じています。また、場合により、ロータリー公共イメージコーディネーターのお力を借りることも良いのでは、と思う次第でございます。

ポリオ根絶が目前となりました。各地区・クラブのポリオ根絶に向けた活動をガバナー、地区財団委員長とともに実施して参りましょう。併せて活動報告も楽しみにしています。



第2640地区 会員数報告(2023年8月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	23.7.1	内女性	23.8月末	内女性	8月	内女性	累計	8月	内女性	累計		23.7.1	内女性	23.8月末	内女性	8月	内女性	累計	8月	内女性	累計
串本	5	1	5	1	0	0	0	0	0	0	松原	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0
那智勝浦	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	松原中	23	3	23	3	0	0	0	0	0	0
新宮	45	2	47	0	0	0	2	0	0	0	美原	7	1	7	1	0	0	0	0	0	0
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0
田辺	86	4	86	4	0	0	0	0	0	0	太子	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0
田辺東	36	3	36	3	0	0	0	0	0	0	富田林	32	0	32	0	0	0	0	0	0	0
田辺はまゆう	28	6	28	6	0	0	0	0	0	0	泉佐野	25	0	26	0	0	0	1	0	0	0
有田	24	1	25	1	0	0	1	0	0	0	貝塚	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0
有田南	22	1	22	1	0	0	0	0	0	0	貝塚コスモス	12	3	12	3	0	0	0	0	0	0
有田2000	13	0	13	0	0	0	0	0	0	0	関西国際空港	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0
御坊	36	3	36	3	0	0	0	0	0	0	岸和田	31	1	31	1	0	0	0	0	0	0
御坊東	13	0	13	0	0	0	0	0	0	0	岸和田東	39	7	41	8	0	0	2	0	0	0
御坊南	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	岸和田南	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0
海南	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	KUMATORI向日美	8	2	8	2	0	0	0	0	0	0
海南東	40	5	40	5	0	0	0	0	0	0	りんくう泉佐野	15	3	15	3	0	0	0	0	0	0
海南西	15	1	15	1	0	0	0	0	0	0	羽衣	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0
和歌山	76	1	78	0	2	0	3	1	0	1	和泉	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
和歌山アゼリア	29	11	29	11	0	0	0	0	0	0	泉大津	41	3	44	4	1	0	3	0	0	0
和歌山東	50	0	51	0	0	0	1	0	0	0	和泉南	59	2	59	2	0	0	0	0	0	0
和歌山城南	37	2	37	2	0	0	0	0	0	0	大阪金剛	12	1	12	1	0	0	0	0	0	0
和歌山中	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0	高石	25	1	25	1	0	0	0	0	0	0
和歌山北	28	1	30	2	0	0	2	0	0	0	高師浜	10	1	11	2	1	1	1	0	0	0
和歌山南	70	6	72	7	0	0	2	0	0	0	堺	40	3	41	3	1	0	2	0	0	1
和歌山東南	36	5	39	5	0	0	3	0	0	0	堺東	16	3	16	3	0	0	0	0	0	0
和歌山西	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	堺泉ヶ丘	23	3	23	3	0	0	0	0	0	0
橋本	45	0	46	0	0	0	1	0	0	0	堺中	15	3	17	3	1	0	2	0	0	0
岩出	23	1	23	1	0	0	0	0	0	0	堺北	29	1	29	1	0	0	1	0	0	0
河内長野高野街道	18	5	18	5	0	0	2	0	0	0	堺おおいずみ	24	3	24	3	0	0	0	0	0	0
粉河	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0	堺フェニックス	6	2	6	2	0	0	0	0	0	0
高野山	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	堺清陵	19	4	20	4	0	0	1	0	0	0
羽曳野	9	0	10	0	0	0	1	0	0	0											
河内長野	22	4	22	4	0	0	0	0	0	0	ワールド大坂 ロータリーモータークラブ	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0
河内長野東	22	2	22	2	0	0	0	0	0	0	計	1,548	128	1,574	130	6	1	31	1	0	2



クラブ数	2023年7月1日 会員数				2023年8月末 会員数				8月入会		8月退会		増減							
64	男性	1,420	女性	128	男性	1,444	女性	130	男性	5	女性	1	男性	1	女性	0	男性	4	女性	1
	1,548				1,574				6		1		5							

クラブを成功に導く 会員増強 みんなを温かく受け入れるクラブづくりを！

会員増強はクラブの最優先事項です！

2023-2024 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2023年9月26日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2023年9月26日	1,568	742	47.32%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	5	1	20.0%
那智勝浦	9	2	22.2%
新宮	48	14	29.2%
白浜	10	6	60.0%
田辺	86	50	58.1%
田辺東	36	15	41.7%
田辺はまゆう	29	9	31.0%
分区計	223	97	37.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
和歌山	80	60	75.0%
和歌山アゼリア	29	6	20.7%
和歌山東	51	43	84.3%
和歌山城南	37	10	27.0%
和歌山中	17	5	29.4%
和歌山北	30	16	53.3%
和歌山南	73	31	42.5%
和歌山東南	39	10	25.6%
和歌山西	10	2	20.0%
分区計	366	183	42.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	10	2	20.0%
河内長野	22	22	100%
河内長野東	22	6	27.3%
松原	11	8	72.7%
松原中	23	8	34.8%
美原	7	0	0.0%
大阪狭山	5	4	80.0%
太子	16	12	75.0%
富田林	32	19	59.4%
分区計	148	81	52.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	16	10	62.5%
和泉	20	6	30.0%
泉大津	44	21	47.7%
和泉南	59	12	20.3%
大阪金剛	12	10	83.3%
高石	25	10	40.0%
高師浜	11	8	72.7%
分区計	187	77	50.9%

目標達成 3クラブ

100% 達成クラブ
貝塚ロータリークラブ
河内長野ロータリークラブ

2023-2024年度
登録率目標
88%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	25	12	48.0%
有田南	19	3	15.8%
有田2000	13	10	76.9%
御坊	36	13	36.1%
御坊東	13	7	53.8%
御坊南	15	5	33.3%
海南	8	5	62.5%
海南東	40	35	87.5%
海南西	15	1	6.7%
分区計	184	91	46.7%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	46	4	8.7%
岩出	23	6	26.1%
河内長野高野街道	18	10	55.6%
粉河	14	9	64.3%
高野山	14	8	57.1%
分区計	115	37	42.4%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
泉佐野	26	10	38.5%
貝塚	14	14	100%
貝塚コスモス	12	7	58.3%
関西国際空港	16	4	25.0%
岸和田	31	8	25.8%
岸和田東	42	24	57.1%
岸和田南	6	1	16.7%
KUMATORI向日葵	8	4	50.0%
りんくう泉佐野	15	7	46.7%
分区計	170	79	46.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	41	15	36.6%
堺東	16	14	87.5%
堺泉ヶ丘	22	13	59.1%
堺中	17	5	29.4%
堺北	29	11	37.9%
堺おおいずみ	24	19	79.2%
堺フェニックス	6	2	33.3%
堺清陵	20	18	90.0%
分区計	175	97	56.6%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ロータリーEクラブ	8	5	62.5%

10月の行事予定表

日付	行事	場所
7(土)	ガバナー補佐・幹事合同会議	けやきONE401
15(日)	インターアクトクラブ リーダーシップフォーラム	高野山高等学校
17(火)	地区大会記念ゴルフ大会	関西空港ゴルフクラブ
21(土)	ローターアクト海岸清掃及び交流会	三尾ダイヤモンドヘッド
28(土)	ローターアクト新会員歓迎レクリエーション	和歌山市民体育館
29(日)	第2回 DL研修	ZOOM



ガバナー月信の表紙写真、活動の情報をお寄せください。

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に役立ててもらうため、情報収集と紙面の充実に努めています。

皆様のご協力をお願いします。

お寄せいただける**活動情報**は、文書面、資料、写真をメールでガバナー事務所へご送信ください。また、毎号の**表紙写真**も併せてご提供ください。

地区IT・ガバナー月信委員会

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

国際ロータリー
第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331
和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室
TEL (073) 426-2640
FAX (073) 426-2660

e-mail : tani@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分
阪和道、和歌山インターから約10分

